

TREND MICRO

# ServerProtect for Network Appliance filers

## ファイルサーバの情報資産を守るウイルス対策ソフトウェア

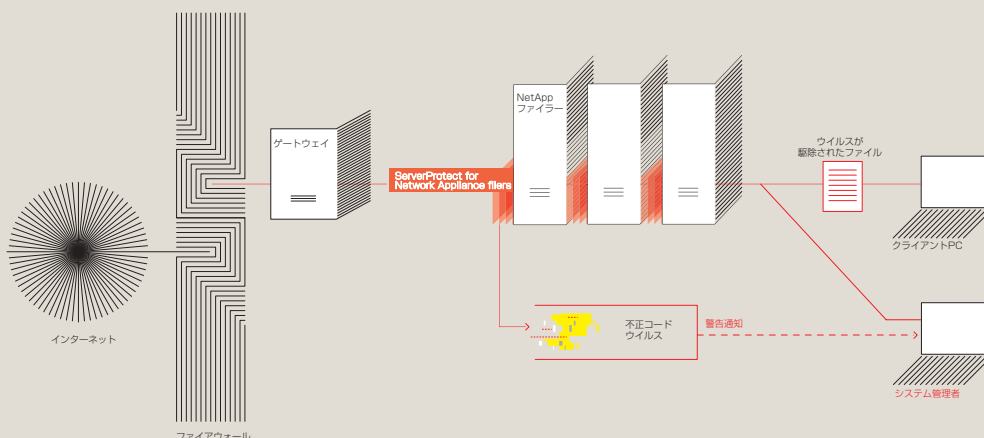
### PROBLEM — 課題 —

ネットワーク上でやり取りされるデータファイルに付着して感染を拡げるウイルスは、企業にとって最大の脅威になっています。たとえば、1つのネットワークから別のネットワークへ次々と感染を拡げるように意図的に設計されたウイルスに感染すると、企業内で大量のファイルを損失するという事態を引き起こしかねません。このため、ウイルスの脅威から守られた安全な社内ネットワーク環境を構築し、それを維持していくことは、企業におけるウイルス対策の最も重要なポイントだと言えます。

### STRATEGY — 戦略 —

ServerProtect for Network Appliance filers は、NetApp ファイラーで構築されたストレージをウイルスから保護するためのソフトウェアです。ネットワーク全体の情報資源を様々なウイルス感染から守るために、最先端のウイルス検索技術を採用、自動アップデート機能を統合するなど、強力かつ効率的に設計されています。システム管理者は、管理コンソールから、容易に設定、監視、管理を行うことができます。また、複数の ServerProtect でネットワークを構築することによって、検索にかかる負荷を軽減することができます。

- ◆ 複数のスキャンサーバで、ストレージ内へのウイルスや不正コードの侵入と流出をリアルタイムに防止
- ◆ システム管理者による複数サーバへの一括インストールが可能
- ◆ 最新プログラム、検索エンジン、パターンファイルを一括して自動的にアップデート
- ◆ 離れた場所からでも複数サーバに対してウイルス対策が可能



「システム管理者ならば、ServerProtect for Network Appliance filers を利用したいと強く思うはず。システムパフォーマンスが落ちることなく、ログのレポート、リアルタイムなウイルス検索のメリットを享受できるようになりました」

— Siemens Power Transmission & Distribution (米国)

#### ServerProtect for Network Appliance filers の仕組み

ServerProtect for Network Appliance filers は、NetApp ファイラーで構築されたストレージシステムへ侵入しようとするウイルスを検出・駆除します。感染ファイルはエンドユーザーに届かず、システム管理者に通知されます。

# Trend Micro ServerProtect for Network Appliance filers

## ハイパフォーマンスなウイルス検索

- ◇ 複数のウイルス検索技術により、様々な種類の不正コード（コンピュータウイルス、トロイの木馬、ワーム）を検出します。
- ◇ パターンマッチング方式を採用しています。これは、ウイルスを識別するコードの広範なデータベースであるトレンドマイクロの「パターンファイル」を使用し、ウイルス感染の疑いがあるファイルをチェック。ウイルスコードにあたる文字列をウイルスパターンと比較する方法です。
- ◇ マクロウイルスを検出するために、トレンドマイクロによって開発された MacroTrap と呼ばれる技術を採用しています。
- ◇ 複数の検索サーバで構築されたシステムでは、大規模なストレージシステムで負荷を分散して検索を行います。

## マルチファイラサポート

- ◇ 1つの検索サーバが複数の NetApp® ファイラーを同時に検索することができます。これによりネットワーク管理者は、1台のサーバで複数の NetApp® ファイラーを検索することができ、TCO の削減を実現します。

## ウイルス検出時のクライアントへの通知

- ◇ ウイルスに感染したファイルを書き込もうとしたクライアントの IP アドレス、ホスト名を認識し、利用者とネットワーク管理者に通知できます。この機能は、Data ONTAP のバージョン 6.4 以降でご利用いただけます。

## リモート管理機能

- ◇ Windows ベースのコンソールを使用して、設定、検索、ログの表示（レポート）を簡単に実行できます。

## システム管理者をサポートする機能を搭載

- ◇ 大量のウイルスが検出された場合などの緊急時には、システム管理者に警告通知が送られます。詳細なログにより、システムやウイルスに関連するイベントの履歴情報を確認できます。
- ◇ ウイルスイベントやプログラムイベントはログとして記録され、ウイルス対策に必要な履歴情報をシステム管理者に提供します。
- ◇ 記録されたログを、他のプログラムで使用可能な形式のファイルとして書き出す機能が用意されています。
- ◇ ウイルスイベントやプログラムイベントが発生した場合は、e-mail、SNMPトラップによって、システム管理者に警告通知を送ることができます。

## 最新のウイルス対策を提供する自動アップデート機能

- ◇ プログラムやパターンファイルのアップデートを、手動または予約により実行することができます。この機能によって、常に最新のウイルス対策の実施が可能となります。

## Trend Micro Enterprise Protection Strategy

ー ウイルス大規模感染を防ぎ、被害を最小限にとどめる、トレンドマイクロ ウイルス大規模感染防御ソリューション

トレンドマイクロ ウイルス大規模感染防御ソリューション、Trend Micro Enterprise Protection Strategy、(以下 Trend Micro EPS) は、ウイルスの大規模感染拡大によるネットワークの停止や生産性の大幅な低下などを防ぎ、ビジネス稼働の継続性を守る次世代のウイルス対策ソリューションです。いつ発生するかわからない大規模感染による被害を最小限にとどめるため、ウイルスなどからの攻撃に悪用される可能性のある脆弱性の検出から、感染被害終息までを1つの「ライフサイクル」とみなし、各段階に応じた適切な予防や防御策を提供します。Trend Micro EPS は、組織の経営者やシステム管理者の効果的なリスクマネジメント施策として、ビジネス基盤を支えるネットワークの信頼性を守ります。

### ■お問い合わせ先

## ウイルス解析・サポートセンター 「TrendLabs (トレンドラボ)」

24時間365日の強力なサポート

トレンドマイクロのウイルス解析・サポートセンター「TrendLabs」は、高度な技術水準と最新設備を備え、品質保証のISO9001:2000認定を取得しているフィリピンセンターを本部として、米国、日本、台湾、ドイツ、フランスの各国センターで構成されています。「TrendLabs」では、ウイルス解析エンジニアを含む400名以上のスタッフが24時間体制でウイルスの活動を監視しており、セキュリティに対する最新の脅威に関する情報を収集し、迅速かつ効果的に高品質なサービスとソリューションを世界各国のトレンドマイクロのパートナーとお客様に対して提供しています。

## システム要件

### スキャンサーバ 対応OS

Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition  
Microsoft Windows 2000 Server/Advanced Server  
(Service Pack 3以上)

### 機種

IBM PC/AT互換機

### その他

Network Appliance社製のNetAppファイラー  
Data ONTAP 6.1以上  
(お客様のネットワーク環境によっては、有効に動作しない場合もございます。詳細については弊社製品販売代理店にお問い合わせください。)

※システム要件の詳細及びトレンドマイクロ製品の詳しい情報は下記をご参照ください。

<http://www.trendmicro.co.jp/product/>

## トレンドマイクロ株式会社

東京本社： 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1  
新宿メインスタワー  
TEL.03-5334-3650 (営業代表)  
FAX.03-5334-6324

大阪営業所： 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1  
エフソン大阪ビル7F  
TEL.06-6258-8091  
FAX.06-6258-8092

名古屋営業所： 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-5-27  
錦中央ビル10F  
TEL.052-955-1221  
FAX.052-963-6332

福岡営業所： 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-3-7  
サンエフビル7F  
TEL.092-471-0562  
FAX.092-471-0563

[www.trendmicro.co.jp](http://www.trendmicro.co.jp)